



小旦那(Kodanna)便り

GONDO

VOL. 053

今月の記事の「知って得する知恵袋」

仕事でも家庭でも必要な経費は少しでも安くしたいですね!!

化学の不思議を感じた 濃・ゆ・い 記事でした!!

ちょっと気になる チマタの話

11月26日は「1(イ)1(イ)2(フ)6(ロ)」の語呂合わせから「いい風呂の日」。入浴剤の楽しみ方などを提案する日本浴用剤工業会が、その効用のアピールと普及拡大を目指して制定しました。ところで「風呂」といえば昨今、さまざまなブームが生まれているのをご存じですか。若者の間でジワジワと愛好者を増やしているのが「銭湯」で、レトロな雰囲気を残す銭湯絵などが注目を集めています。また以前は中高年の男性が通うイメージの強かった「サウナ」にもおしゃれなサウナアイテム専門店が登場し「サウナー」と呼ばれる人たちが出現しているほどです。さらに女子旅といえば「温泉」はすでに定番だそうで、美しい写真が撮れる、インスタ映えする宿は大人気だとか。11月26日には全国の入浴施設でイベントも開催されます。ゆったりとお風呂で温まりたくなるこの季節、温泉で、銭湯で、あるいは自宅の湯船に入浴剤を入れて記念日を楽しんでみませんか。

手軽に楽しく Let's 英会話

今月のキーワード:【tire】

疲れたときは“I'm tired.”といいます。この“tire”は、動詞では「疲れさせる・うんざりさせる」という意味ですが名詞では「タイヤ」です。その語源は異なるようですが、体力の消耗とタイヤの摩耗を引っ掛けると覚えやすいですね。ちなみに英国での「タイヤ」のつづりは“tyre”となります。疲れがひどく「クタクタだよ」という場合は“I'm exhausted.”(アィムエグゾースティッド)です。“exhaust”には「使い尽くす・排出」の意味があり、車の排気口は“exhaust pipe”といいます。

ガソリンは温度が下がると容積が小さくなります。気温の低い午前中に給油すると、日中に比べて同料金でより多くて濃いガソリンを入れることができま

す。また車両の重量は燃費に直結するため、給油をあえて半分にする

と満タン時より燃費が改善されます。

知って得する知恵袋

いざとなったら役に立つ! ビジネスに使える ネタ話

「ごはんはよくかんで食べるもの」と思ってきた人には衝撃かもしれません。このところ「飲む食事」というコンセプトの商品が注目されており、その代表が「ごはん」です。JA北大阪が昨年



から販売しているのは「農協の飲むごはん」。米、小豆、はとむぎを混ぜて炊き上げ、とろみのある飲み物に仕上がっています。加水も加熱も不要で、水分と栄養を同時に摂取できるとか。しかも缶からそのまま食べられるので器も不要です。「ココア」「梅こんぶ」「シナモン」の3つの風味があり、保存期間は5年間。「ごはん」というよりまさに「ドリンク」です。全国で大規模な災害が相次ぐ中、備蓄用の非常食としても脚光を浴びているようです。さらにごはんを飲むならおにぎりもというわけで、ヨコオデリーフーズが「飲むおにぎり」を発売しました。スパウト(飲み口)付きのパウチ容器に入った見た目はゼリー飲料そっくりで、味は「梅こんぶ」と「梅かつお」の2種類。SNSで話題になり、当初の計画の8倍を出荷したほどの人気ぶりです。飲むか、かむか。食のあり方はこれからもどんどん変化していきそうですね。